

議案第60号

令和5・6年度継続施行防災施設整備事業に伴う第1期造成工事
請負契約について

京田辺市の議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、総合評価競争入札に付した令和5・6年度継続施行防災施設整備事業に伴う第1期造成工事について、下記のとおり請負契約を締結するため、地方自治法第96条第1項第5号の規定により、議会の議決を求める。

令和5年11月29日 提出

京田辺市長 上村 崇

記

- 1 契約の目的 令和5・6年度継続施行防災施設整備事業に伴う第1期造成工事
- 2 契約の方法 総合評価競争入札
- 3 契約の金額 399,916,000円
- 4 契約の相手方 奥村・東特定建設工事共同企業体
 - 代表者 住所 京都市中京区烏丸通二条下る秋野々町513番地
 - 氏名 株式会社奥村組京滋営業所
 - 所長 土屋 勝弘
 - 構成員 住所 京田辺市多々羅東平川原30番地
 - 氏名 株式会社東建設
 - 代表取締役 川崎 繁明

令和5・6年度継続施行防災施設整備事業に伴う第1期造成工事説明

1 総合評価競争入札参加業者

奥村・東特定建設工事共同企業体

りんかい日産・大和土木特定建設工事共同企業体

2 入札回数 1回

3. 工事概要

(1) 防災施設敷地造成	A = 2.0 ha
掘削工	V = 20,600 m ³
路体盛土工	V = 26,200 m ³
擁壁工	L = 122 m
耐水性貯水槽設置	一式
マンホールトイレ設置	一式

4 工期

地方自治法の規定による議会の議決の翌日から令和7年3月31日まで

令和5・6年度継続施行 防災施設整備事業に伴う第1期造成工事 評価項目等

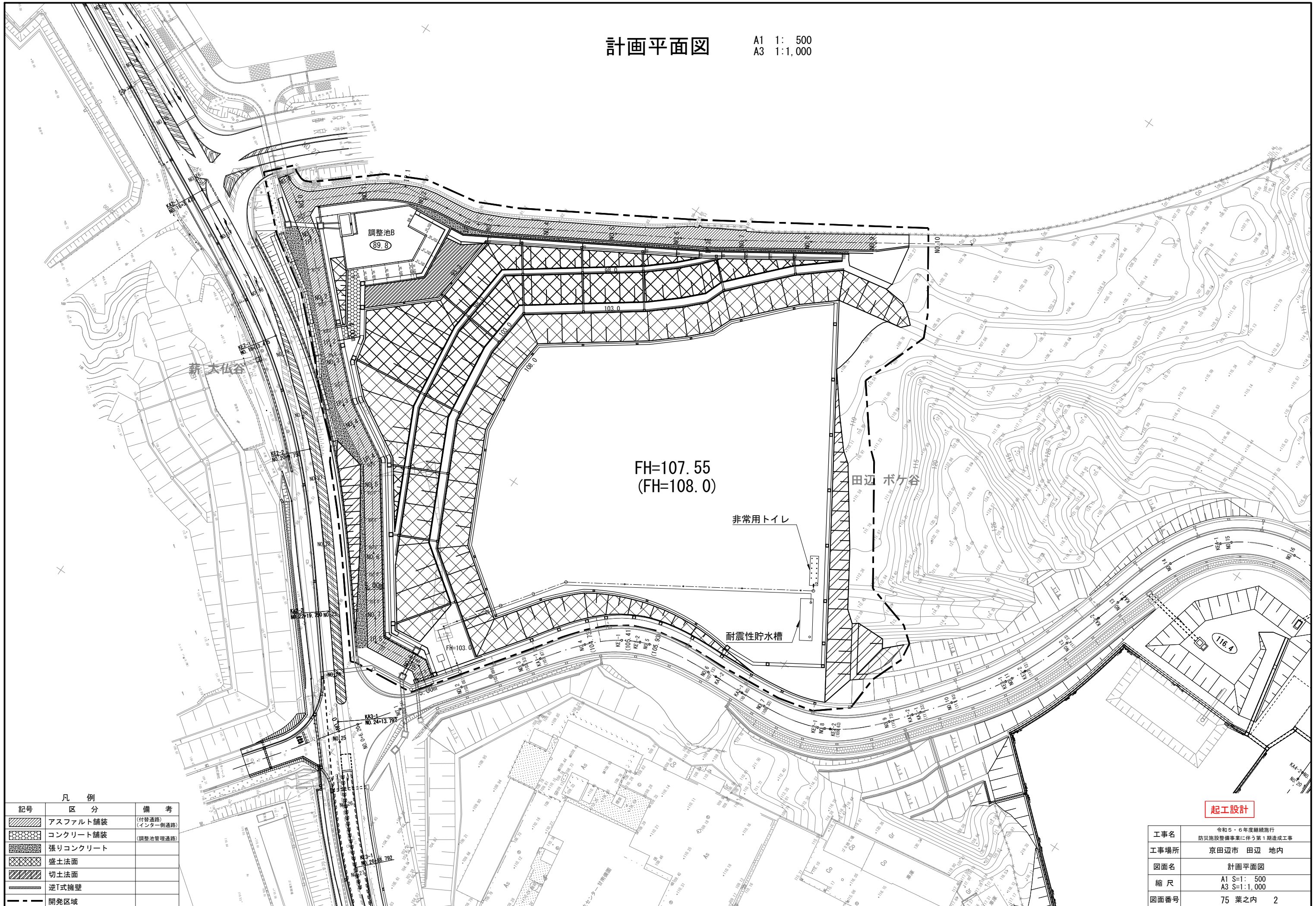
加算点評価項目		評価内容	加算点	
施工計画	コンクリートの品質管理に関すること	必要事項の記載が適切であり、さらに工夫が複数見られる又は高度である。	2	2
		必要事項の記載が適切であり、さらに工夫が見られる。	1.5	
		必要事項の記載が適切である。(仕様書程度)	1	
		必要事項の記載が無いものがある、又は提案数が超過している。	0	
		記載が無い又は不適。	失格	
	盛土部の品質管理に関すること	必要事項の記載が適切であり、さらに工夫が複数見られる又は高度である。	2	2
		必要事項の記載が適切であり、さらに工夫が見られる。	1.5	
		必要事項の記載が適切である。(仕様書程度)	1	
		必要事項の記載が無いものがある、又は提案数が超過している。	0	
		記載が無い又は不適。	失格	
	産業廃棄物の適切な処理に関すること	必要事項の記載が適切であり、さらに工夫が複数見られる又は高度である。	2	2
		必要事項の記載が適切であり、さらに工夫が見られる。	1.5	
		必要事項の記載が適切である。(仕様書程度)	1	
		必要事項の記載が無いものがある、又は提案数が超過している。	0	
		記載が無い又は不適。	失格	
	工事車両の交通安全対策に関すること	必要事項の記載が適切であり、さらに工夫が複数見られる又は高度である。	2	2
		必要事項の記載が適切であり、さらに工夫が見られる。	1.5	
		必要事項の記載が適切である。(仕様書程度)	1	
		必要事項の記載が無いものがある、又は提案数が超過している。	0	
		記載が無い又は不適。	失格	
施工計画の実効性の担保に関すること	調査基準価格以上の入札。	0	0	
	調査基準価格未満の入札。	-1		
配置予定技術者	同種工事の施工実績	5万㎡以上の土工事の施工実績がある。	1	1
		実績がない。	0	
生産性向上への取組み	ICT活用工事の実績	5つの施工プロセスの実績がある。	1	1
		3つ以上の施工プロセスの実績がある。	0.5	
		実績がない。	0	
地域への貢献	災害協定の締結(構成員)	京田辺市と災害協定を締結している団体の構成員。	1	1
		協定締結なし。	0	
			最大11.0点	

令和5・6年度継続施行 防災施設整備事業に伴う第1期造成工事 評価基準

加算点評価項目		指定テーマ設定理由
施工計画	コンクリートの品質管理に関すること	<p>本工事の逆T擁壁工は盛土を支える重要な構造物であるため、実施にあたりコンクリートのひび割れ抑制などの品質向上が必要である。このため、コンクリートの品質を確保するための具体的な工夫を求めるものである。</p> <p>ただし、コンクリートの配合、施工時期及び工法変更に関する提案は除く。</p>
	盛土部の品質管理に関すること	<p>路体の品質を確保し、健全性を長期に維持するためには、路体の現場密度などの管理を充実する必要があるが、本工事では、他工事や現場内で発生した複数種類の流用土を路体や土羽土に利用するため、その流用土の品質確保にかかる技術的所見等、路体盛土の品質の確保・向上について効果的な工夫を求めるものである。</p>
	廃棄物の適切な処理に関すること	<p>産業廃棄物混じり土（C○殻はじめ各種建設廃材の混入を想定）の切土工、表土（竹根等の混入を想定）の処理において、土砂分別機を設計に計上しているが、廃棄物の更なる分別精度の向上や分別処理に関する具体的な工夫により、産業廃棄物混じり土や、竹根等の処分量削減を求めるものである。</p>
	工事車両の交通安全対策に関すること	<p>本工事では、1万㎡以上の土砂搬入を予定しているが、自動車交通量が1万台/日を超える国道307号との合流や、高低差が大きく限られた工事ヤード内を工事車両が運行することから、その交通安全対策について具体的な工夫を求めるものである。</p>
	施工計画の実効性の担保に関すること	<p>一定以上の入札価格により、技術提案の実効性を担保するため当項目とした。</p>
配置予定技術者	同種工事の施工実績	<p>配置予定技術者が同規模の土工事の施工実績を有することで、施工途中での様々な課題への臨機対応等が期待できるため当項目とした。</p>
生産性向上への取組み	ICT活用工事の実績	<p>本工事は、現場の生産性向上や品質確保を図るため、受注者希望型の「ICT活用工事」の対象工事としていることから、ICT活用工事の実績を有することで、現場条件に応じた適切な提案が期待できるため当項目とした。</p>
地域への貢献	災害協定の締結（構成員）	<p>京田辺市との災害協定締結団体の構成員が大規模な土工事の施工を経験することが、市内で土砂災害等が発生した場合の速やかな災害復旧に資するため当項目とした。</p>

計画平面図

A1 1: 500
A3 1:1,000



凡例		
記号	区分	備考
	アスファルト舗装	(付替道路) (インター側道路)
	コンクリート舗装	(調整池管理道路)
	張りコンクリート	
	盛土法面	
	切土法面	
	逆T式擁壁	
	開発区域	

起工設計

工事名	令和5・6年度継続施行 防災施設整備事業に伴う第1期造成工事
工事場所	京田辺市 田辺 地内
図面名	計画平面図
縮尺	A1 S=1: 500 A3 S=1:1,000
図面番号	75 葉之内 2